

令和元年度(2019年度)事業報告

公益財団法人滋賀県環境事業公社

1 事業概要

当社は、県内唯一の産業廃棄物管理型最終処分場「クリーンセンター滋賀」の安全・安心な運営を通じ、

- 「一. 産業廃棄物の安全かつ適正な処分の推進」、
- 「二. 廃棄物の適正処理および3Rの取組推進」、
- 「三. 県民の生活環境保全・改善の促進」

を柱として効率的で持続可能な循環型社会づくりに寄与するよう事業を展開しています。

このため、前回の中期経営計画(平成24年度～平成28年度)に引き続き、平成29年3月策定の中期経営計画(平成29年度～令和3年度)に沿って、安定した施設運営の持続に努め、財政基盤の確立を図ってきました。また、事故防止やコンプライアンスの徹底を図りながら、最終処分場の社会的な信頼性を高めるため、定期的に埋立処理情報等を公開して、安全と安心を第一に開かれた施設運営を行っています。

令和元年度(2019年度)における事業の実施状況は、次のとおりです。

【一. 産業廃棄物の安全かつ適正な処分の推進】

(1) 施設整備

平成30年度(2018年度)から令和元年度(2019年度)にかけて、最終の埋立容量を拡張する工事となる第4期施設整備工事を実施しました。

(2) 安全・安心な施設運営

廃棄物の適正かつ広域的な処理を確保するため、次の事業を実施しました。

① クリーンセンター滋賀の適正な運営および甲賀埋立処分場の適正な管理

クリーンセンター滋賀において産業廃棄物の適正な受入管理と埋め立てを継続するとともに、平成10年に埋立を完了した甲賀埋立処分場の浸出水処理等の適正な管理を行っています。

令和元年度(2019年度)産業廃棄物処分実績				
安定型 (t)	管理型 (t)	管理を要する 残土 (t)	合計 (t)	料金収入 (千円)
6,312.56	36,374.10	—	42,686.66	857,535

② モニタリング調査の実施

場内ならびに周辺の臭気や水質のモニタリング調査を行い、脱硫剤の設置や水処理施設の適正管理を行うことで、適切な廃棄物処理に努めています。

③ エコアクション21

グリーン購入の推進、ごみの減量化、二酸化炭素排出量削減などの取組を行っています。

④「クリーンセンター滋賀だより」による情報発信

公開日等	公開方法等
令和元年10月	28, 300部 (甲賀市の全戸および湖南市の一部に配布)

⑤「クリーンセンター滋賀環境監視委員会」の運営

地域住民、学識経験者、事業者および行政関係者等で組織された「クリーンセンター滋賀環境監視委員会」を開催し、環境影響評価の事後調査結果の検証を行っています。

＜1＞第40回クリーンセンター滋賀環境監視委員会

◆日時：令和元年8月1日(木) 14時15分から16時40分

◆場所：クリーンセンター滋賀 研修室 他

◆内容：活動内容報告

- 1) 水質調査結果について
- 2) 硫化水素自主測定結果について
- 3) クリーンセンター滋賀の搬入実績について
- 4) 第4期施設整備工事と埋立の進捗について
- 5) その他

- ・放射線の自主測定結果について
- ・調整池の魚の生息状況について

現地視察

＜2＞第41回クリーンセンター滋賀環境監視委員会

◆日時：令和2年3月6日(金) 14時15分から16時40分

◆場所：クリーンセンター滋賀 研修室 他

◆内容：活動内容報告

- 1) 水質調査結果について
- 2) 硫化水素自主測定結果について
- 3) クリーンセンター滋賀の搬入実績について
- 4) その他報告事項

- ・第4期施設整備工事の完了等について
- ・放射線の自主測定結果について
- ・環境影響評価事後調査結果(動物・植物)について

現地視察

⑥情報公開

クリーンセンター滋賀の搬入実績や河川水、地下水の水質などの環境影響評価事後調査の結果についてホームページ等で定期的に公開しています。

(3)センター施設への視察受入

クリーンセンター滋賀のPRと産業廃棄物処理施設に対する社会の理解のため、視察を受け入れています。

視察団体数	視察者数
22団体	140名

(4) 安全管理講習の実施

クリーンセンター滋賀を利用する産業廃棄物排出事業者等に対して、廃棄物の適正処理・管理について理解を深め、意識向上を図るための講習会を実施しています。

実施回数	参加事業者数	受講者数
60回	62社	68名

【二. 廃棄物の適正処理および3Rの取組推進】

(1) 廃棄物に関する研修会等の実施

① 出前講座の実施

3Rの推進や廃棄物と環境問題との関わりなどについて、小学生や一般県民等の理解を深めるための出前講座を実施しています。

実施日	テーマ・内容	団体等	受講者数
令和元年 8月28日	「バーバリウム講座」 (環境学習)	かむら子ども育ちの会	25名

② 学生向け研修会の実施

廃棄物を巡る課題や実態等の理解を深めるため、環境問題を学び、または環境問題に関心のある学生のフィールドワークの一環として、学校のニーズやカリキュラムに応じた実地研修会を実施しています。

実施日	テーマ・内容	学校等	受講者数
令和元年 7月9日	「クリーンセンター滋賀」の 施設見学	I L E C (研修生)	5名

③ 研修会の共催等

産業廃棄物処分の現状と課題などについて体系的に学び、廃棄物の適正処理や循環型社会の形成へ向けて廃棄物に係る法体系、内容等について理解してもらうため公益社団法人滋賀県環境保全協会との共催で研修会を開催しています。

○法・条例を学ぶ講習会(産業廃棄物編)
◆日時：令和元年 9月 6日 14時30分から16時30分
◆場所：コラボしが21 3階大会議室
◆主催者：公益社団法人滋賀県環境保全協会
◆内容：産業廃棄物の適正処理のために ～主に排出事業者の責務について～
◆講師：滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課職員
◆受講者数：94名

(2) 講習会等への講師の派遣

産業廃棄物の適正処理やその課題などについて理解を深めてもらうことを目的に、環境保全等の講習会に対して講師を派遣しています。

令和元年度はありません。

(3) 廃棄物の適正処理推進・3Rの推進に関する普及啓発

①環境イベントなどの出展等による情報発信・普及啓発

産業廃棄物の適正処理、3Rの推進等について広く一般県民、事業者等に周知するため、環境ビジネスメッセなどへのブース出展、公社感謝祭やイベントの実施等を通じて情報発信・普及啓発を行っています。

<1>公社感謝祭

◆日時：令和元年11月 2日(土) 10時00分から15時00分

◆場所：クリーンセンター滋賀 場内

◆内容：

クリーンセンター滋賀の開業11周年を迎え、地元をはじめ多くの方々に当施設の重要性を理解してもらい、3Rの推進や日常生活でごみの減量化に努めてもらうことを目的として実施しました。イベントでは、施設見学、エコクイズ、公社の展示ブースの他に県立瀬田工業高校の生徒さんによるモデルロケット制作と打ち上げ、子供電気自動車体験、成安造形大学の学生さんによる似顔絵コーナーや地元特製の豚汁・炊き込みご飯の提供などの多くの催しを行うとともに、3Rの啓発チラシやエコバッグ、啓発グッズ等を参加者に配布しました。

◆来場者数：468名

<2>3R工作イベント

◆日時：令和元年11月 2日(土) 10時00分から15時00分

◆場所：クリーンセンター滋賀

◆内容：

空ペットボトルを利用したペットボトル万華鏡を製作してもらうことで、家族で楽しみながら3Rやごみの減量について考えてもらう機会を提供することを目的として公社感謝祭の併催イベントとして開催しました。

◆参加人数：100名

<3>「びわ湖環境ビジネスメッセ2019」へのブース出展

◆日時：令和元年10月16日(水)～18日(金) 10時00分～17時00分

◆場所：長浜バイオ大学ドーム(長浜市)

◆展示内容等：

パネル展示

・クリーンセンター滋賀の施設

・3Rの推進の取組み等の紹介 など

啓発グッズ等の配布

◆ブース来場人数：135名

②車両標識を利用した普及啓発

クリーンセンター滋賀への廃棄物搬入車両に「3Rの推進」を記載したマグネット標識を配付し、掲示してもらうことにより一般県民や事業者等への普及啓発に努めています。

マグネット標識配付数							
年度	H26	H27	H28	H29	H30	R01	累計
枚数(枚)	630	164	140	135	212	301	1,582

③啓発パンフレット、啓発部材等の作成・配布による普及啓発

3Rの推進を周知するために、びわ湖環境ビジネスメッセなど環境にかかるイベントにおいて、一般県民、事業者等に対し、パンフレットや啓発部材等を配布することにより普及啓発を図っています。

なお、令和元年度は、3R推進をプリントしたボールペンを作成しています。

〈1〉「平成31年度全国ゴミ不法投棄監視ウィーク」 啓発グッズ(3R推進ボールペン)	〈令和元年 5月30日(木)啓発キャンペーン・名神高速道路大津サービスエリア〉 100本配布
〈2〉「出前講座・かむら子ども育ちの会」 啓発グッズ(3R推進ボールペン、エコバッグ)	〈令和元年 8月28日(水)〉 25組配布
〈3〉「法・条例を学ぶ講習会」 啓発グッズ(3R推進ボールペン)	〈令和元年 9月 6日(金)〉 94本配布
〈4〉「不法投棄防止強調月間」 啓発グッズ(エコバッグ)	〈令和元年10月 2日(水)・あいとうマーガレットステーション〉 〈 10月 3日(木)・栗東市農協田舎の元気や〉 計100枚配布
〈5〉「びわ湖環境ビジネスメッセ2019」 啓発グッズ(3R推進ボールペン)	〈令和元年10月16日(水)～18日(金)〉 135本配布
〈6〉「公社感謝祭」 啓発グッズ(3R推進ボールペン、エコバッグ) 3R推進ちらし(エシカルキャンペーン)	〈令和元年11月 2日(土)〉 468組配布 468部配布

(4)産業廃棄物に関する調査研究

処分場の早期の安定に効果的な埋立方法の確立等について、廃棄物処理の実践を通じたモニタリング調査データの蓄積と評価を行っています。

- 埋立場内、処分場周縁ならびに周辺の測定ポイントなどで継続的にモニタリング調査を行った結果から考察すると、現在実施している硫化水素臭気対策には臭気の流出防止に効果があると認められます。
- 今後とも、この調査結果を活かして、硫化水素の発生抑制や脱硫対策等、より効果の高い臭気対策について検討を続けます。
- 水処理施設における生物処理工程での適正条件について調査検討を行っています。

(5)事業の実践による知見等の蓄積およびその提供

産業廃棄物の適正な処理の推進、環境保全等に寄与するため、これまでのクリーンセンター滋賀の運営や適正処理にかかるノウハウを蓄積し、全国廃棄物処理公社等連絡協議会等に対し積極的に情報提供等を行っています。

【三. 県民の生活環境保全・改善の促進】

(1) 不法投棄廃棄物の処分に対する支援

地域住民によるパトロール活動等を推進し、健全な生活環境の保全を図るため、地域パトロール隊など地域住民等のボランティア、地域ごみ対策会議および県環境事務所が実施主体となっている「地域協働原状回復事業」に採択された不法投棄廃棄物の処分(年間200 tを限度)を無償で受け入れます。

令和元年後の実績はありません。

(2) 不法投棄防止の取組に対する支援

上記(1)の不法投棄物処分への支援により廃棄物を撤去した後の不法投棄の再発防止のために、「地域協働原状回復事業」で採択された自治会等の住民、市民団体等に対して、不法投棄された場所の原状回復後の状態を維持するための啓発等に必要となる費用および清掃用具や消耗品等の購入費用の助成を行います。

令和元年度の実績はありません。

(3) 美化清掃に対する支援

琵琶湖湖岸、道路等の公共スペースの散在性ごみの収集、除草等の清掃活動等を行う者へ支援を行うことにより、ごみの散乱を未然に防止し、県民生活環境の向上に寄与するため、滋賀県が実施している「淡海エコフオスター制度」に合意しているボランティアグループ、自治会、事業者等に対して清掃道具等の支援を行いました。

支援の内容	支援団体数
ゴミ袋セット(ゴミ袋450 50枚、レジ袋 100枚、軍手 1 ダース)	101 団体
淡海エコフオスター活動の帽子 5 個セット	9 団体
計	110 団体

(4) 県下で実施される清掃活動に対する支援

ごみの散乱を未然に防止し、県民の生活環境の向上を図るため、各種民間団体等の主催により県下で実施される清掃活動等に協賛し、その活動に対し財政的支援を行っています。

<協賛金 20,000円>

<1>滋賀県勤労者山岳連盟

<協賛金 10,000円>

◆内 容

第47回クリーンハイク(清掃登山)

令和元年5月26日(日)、6月1日(土)、2日(日)

(会場:飯道山、伊吹山、蓬萊山、三上山、ほか11か所)

＜2＞美しい湖国をつくる会(滋賀県循環社会推進課内)

＜協賛金 10,000円＞

◆内 容

「環境美化の日」の基準日として県下全域を対象とする環境美化運動

①ごみゼロ大作戦 (基準日: 5月30日)

②びわ湖を美しくする運動(基準日: 7月 1日)

③県下一斉清掃運動 (基準日: 12月 1日)

(5) 地域振興に対する支援

周辺地域の振興を図るため甲賀市等が行う事業に助成を行っています。

○ 地域振興費の支出

①甲賀市 65,684,000円

②神 区 36,462,820円

ハード事業: 22,962,820円

ソフト事業: 13,500,000円

計 102,146,820円

2 情報公開実施状況

公益財団法人滋賀県環境事業公社情報公開規程に基づく文書公開申出にかかる処理状況は次のとおりでした。

公開の申出件数	0件
公開を決定した件数	0件
一部公開を決定した件数	0件
非公開を決定した件数	0件
異議申出の件数	0件

3 役員および組織(令和2年3月31日現在)

(1)役員

理事10名、評議員5名、監事2名

(2)組織

ア 事務局	4名	
	事務局長(兼 常務理事)	1名
	次長	1名
	主幹	1名
	嘱託員	1名
イ クリーンセンター滋賀事業所	7名	
	所長	1名
	副所長	1名
	参事	1名
	主幹	1名
	副主幹	1名
	嘱託員	1名
	臨時職員	1名

4 理事会の開催状況

<u>第25回 理事会(平成31年 4月 1日)</u>	※定款第34条第2項によりみなし決議	
評議員の推薦について、付議		(原案どおり可決)
理事の推薦について、付議		(原案どおり可決)
公益財団法人滋賀県環境事業公社役員および評議員の報酬等に関する 規程の変更について、付議		(原案どおり可決)
第17回評議員会の開催について、付議		(原案どおり可決)
第25回理事会の成立日について、付議		(原案どおり可決)
<u>第26回 理事会(平成31年 4月 1日)</u>	※定款第34条第2項によりみなし決議	
代表理事(副理事長)の選定について、付議		(原案どおり可決)
第26回理事会の成立日について、付議		(原案どおり可決)
<u>第27回 理事会(令和 元年 5月16日)</u>		
平成30年度事業報告および収支決算について、付議		(原案どおり可決)
クリーンセンター滋賀建設工事積立金について、付議		(原案どおり可決)
役員の推薦について、付議		(原案どおり可決)
公益財団法人滋賀県環境事業公社建設工事等契約審査会規程の改正に ついて、付議		(原案どおり可決)
第18回評議員会の開催について、付議		(原案どおり可決)

<u>第28回 理事会(令和 元年 5月20日)</u>	※定款第34条第2項によりみなし決議
評議員の推薦について、付議	(原案どおり可決)
第18回評議員会の議案等の変更について、付議	(原案どおり可決)
第19回評議員会の開催について、付議	(原案どおり可決)
第28回理事会の成立日について、付議	(原案どおり可決)
<u>第29回 理事会(令和 元年 6月 6日)</u>	※定款第34条第2項によりみなし決議
代表理事(理事長)の選定について、付議	(原案どおり可決)
代表理事(副理事長)の選定について、付議	(原案どおり可決)
業務執行理事(常務理事)の選定について、付議	(原案どおり可決)
第29回理事会の成立日について、付議	(原案どおり可決)
<u>第30回 理事会(令和 元年 7月 1日)</u>	※定款第34条第2項によりみなし決議
理事の推薦について、付議	(原案どおり可決)
評議員の推薦について、付議	(原案どおり可決)
監事の推薦について、付議	(原案どおり可決)
第20回評議員会の開催について、付議	(原案どおり可決)
第30回理事会の成立日について、付議	(原案どおり可決)
<u>第31回 理事会(令和 2年 3月17日)</u>	
令和2年度事業計画について、付議	(原案どおり可決)
令和2年度収支予算書について、付議	(原案どおり可決)
公益財団法人滋賀県環境事業公社大規模修繕等積立金取扱規程の制定について、付議	(原案どおり可決)

5 評議員会の開催状況

<u>第17回 評議員会(令和 元年 4月 1日)</u>	※法人法第194条第1項によりみなし決議
評議員の選任について、付議	(原案どおり可決)
理事の選任について、付議	(原案どおり可決)
公益財団法人滋賀県環境事業公社役員及び評議員の報酬等に関する規程の変更について、付議	(原案どおり可決)
第17回評議員会の成立日について、付議	(原案どおり可決)
<u>第18回 評議員会(令和 元年 5月20日)</u>	※法人法第194条第1項によりみなし決議
評議員の選任について、付議	(原案どおり可決)
第18回評議員会の成立日について、付議	(原案どおり可決)
<u>第19回 評議員会(令和元年 6月 6日)</u>	
平成30年度事業報告および収支決算について、付議	(原案どおり可決)
役員の選任について、付議	(原案どおり可決)

第20回 評議員会(令和元年 7月 1日)

※法人法第194条第1項によりみなし決議

理事の選任について、付議

(原案どおり可決)

評議員の選任について、付議

(原案どおり可決)

監事の選任について、付議

(原案どおり可決)

第20回評議員会の成立日について、付議

(原案どおり可決)